

年頭(としご)あいさつ

明けまして
おめでどう(めでた)うげん(げん)ごます



皆さまには希望に満ちた良いお年をお迎えになられた事とお慶び申し上げます。また、旧年中は社会福祉協議会の様々な事業にご理解、ご協力をいただきまして、誠にありがとうございました。心からお礼を申し上げます。さて、今年(とし)は子年(こね)、元号(げんご)が令和(れいわ)になって初のお正月(はつげふ)です。「子」は干支の一番目(いちばんめ)という事で、まさに新たなスタートですね。

「子」という字は、小さい子どもを描いた象形文字で、子どもの髪の毛が伸びることを示しているそうです。

また、動物ではネズミが当てられています。ネズミと人との関わりは古く、枕草子(まくらぐさ)や万葉集(マンヤクシュ)にも登場しております。昔は、霊力(れいりき)のある小動物として崇められており、福の神(ふくのしん)である大黒様(おおくろさま)の使いとしてもよく知られています。

そういえば、今、地球上で最も有名で多くの人に親しまれている「ミッキーマウス」というネズミがいますね。ミッキーのように明るく楽しい笑顔の関わりを多くの人と結んでいけるような一年になると良いですね。

私たち社会福祉協議会職員一同は、本年も地域の皆さまとの関わりを大切に、皆さまに安心をお届け出来ますよう一生懸命取り組んで参りたいと思いますので、何とぞよろしくお願いいたします。

今年一年が皆さまにとって実り多き年でありますよう心からお祈り申し上げます。年頭のごあいさつとさせていただきます。



社会福祉法人
田原市社会福祉協議会
会長 豊田 慈證



「第33回福祉のつどい」を開催しました

令和元年11月10日(日)、田原文化会館において、「第33回福祉のつどい」を開催しました。

これは、住民総参加による福祉の風土づくりを推進し、「住みやすい地域づくり」を目指すことを目的に、毎年11月に開催しているものです。

式典では、地域福祉に功績のあった個人・団体を表彰し、感謝の気持ちをお伝えしました。また、ボランティア団体「渥美虹の会」「視覚障害者団体さくらんぼ」[田原マジックサークル]、福祉協



▲桂七福氏講演



▲受賞者の皆さま

力校「田原市立泉中学校」の活動発表、体験教室、展示、桂七福氏の講演会「気づけば高まる人権意識～お笑い人権高座～」など、福祉・ボランティア活動を身近に感じていただける催しを行いました。

今回ご来場・ご協力をいただきました皆さまに、感謝申し上げます。